別記様式

令和７年度学校評価報告書

令和８年（2026年）３月１９日

北海道教育委員会教育長　様

北海道札幌丘珠高等学校長　能　登　啓　児　印

次のとおり令和７年度の学校評価について報告します。

１　本年度の重点目標

・地域性を生かした外部連携を軸とした特色ある取組を通じた魅力ある教育活動の充実による「選ばれる学校」づくりと効果的広報活動
・「夢をあきらめない」ための不断の授業改善による、個に応じた学びの推進
・自他の考えを尊重しながら、想像力をもって新たな一歩を踏み出す生徒の育成と個々の生徒が主役として輝く行事や課外活動の充実
・心身共に健康で働ける労働環境と協働性・組織力が機能する職場作り

２　自己評価結果・学校関係者評価結果の概要と今後の改善方策

評価項目	自己評価の結果	学校関係者評価の結果
学校運営 （総務）	関係項目の評価平均　２．８ ・学校の広報活動については充実していると評価しているが、保護者・生徒との評価に差がある。 ・生徒に向き合える時間がなかなか確保出来ない環境が続いている。 ・ＰＴＡ活動は活発であり、様々な行事で保護者の協力が得られている。	関係者による自己評価の適切さ　２．９ ・丘珠高校の生徒は町内会行事への参加等、一生懸命やってくれている。 ・私たち（学校評議員）も応援に行ける試合や高文連の会場等を知らせて欲しい。 ・自己評価から、職場環境や生徒と向き合う時間の確保については適切な自己評価だと言える。 ・広報については生徒評価と自己評価にギャップがあり、もっと生徒の声に耳を傾けてはどうか。
改善方策	・ＩＣＴの積極的な活用を継続して行い、地域や保護者が必要としている情報収集を心がけ、ＨＰやあんしんメールを活用し、さらなる情報発信に注力する。	
学習指導 （教務・情報）	関係項目の評価平均　２．７ ・授業参観週間を設定したが、参加頻度が低く効果的な取組に繋がらなかった。 ・生成ＡＩの使用に関わる保護者の同意や事前指導等について検討する必要がある。	関係者による自己評価の適切さ　３．１ ・丘珠高校は生徒の学力向上や基礎基本の定着のための指導が充実している。 ・ＩＣＴを活用した授業改善をさらに進めて欲しい。
改善方策	・新たな観点別評価について研修を企画していく。 ・校務用データや個人情報データの適切な取扱について、情報セキュリティの啓蒙を常に発信していく。	
生徒指導 （健康安全）	関係項目の評価平均　２．９ ・ＡＴＭ＋Ｓ（挨拶・時間・マナー・安心）の指導は本校生徒に定着している。 ・交通安全指導も自転車通学可能時期には定期的に職員が通学路に立って指導しているが、事故は減っていない。 ・ＳＮＳによるトラブルが多く、外部講師を活用し、講演会を実施しているが、自分事として捉えられない生徒が多い。更なる指導が必要である。 ・生徒の行動予測が困難であり、よりきめ細やかな教員側の指導や支援が必要である。	関係者による自己評価の適切さ　３．３ ・バスの乗車マナーに不安な面がある生徒もいるが、逆に高齢者に席を譲る生徒も見られ、全体としてはきちっとしている印象がある。 ・交通事故防止のため、通学路への信号機増設について、学校としても関係諸機関への働きかけがが必要ではないか。 ・生徒の健康管理やスマートフォンの指導等、保護者や外部業者等の積極的な活用により、先生方の負担軽減に繋がるのではないか。 ・いじめ問題に関して、生徒評価が自己評価よりも低い。把握できていない心配がある。
改善方策	・ＡＴＭ＋Ｓについては職員全体で継続して指導していく。 ・全教職員で日常的な生徒指導を徹底していく。	
進路指導	関係項目の評価平均　３．１ ・ＩＣＴを活用した情報提供を行ったが、生徒の意識向上が課題となっている。 ・大学受験に関して、推薦型選抜や総合型選抜が主流となる傾向が見られ、学校として指導の充実が求められている。	関係者による自己評価の適切さ　３．３ ・生徒評価の数値が自己評価に比べて低くなっている。生徒からすると、情報の不足を感じているのではないか。
改善方策	・各種講習を企画し、内容の充実に努め、生徒の意識向上を図っていく。 ・保護者向けのＰＴＡ進路研修を学年別に実施するなど、ニーズに合わせた研修を検討する。	
特別活動 （生徒会）	関係項目の評価平均　２．９ ・生徒会活動において、自主的な活動が見られたが、委員会活動の活性化が課題である。	関係者による自己評価の適切さ　２．９ ・丘珠高校は生徒会活動、部活動を通じ、良く地域との協力活動が行われている。 ・関係者の目から、関わりのある活動を把握してるところから考えると、もう少し自己評価が高くても良いのではないか。
改善方策	・行事の中で委員会の業務を意図的に設定する等、委員会活動の活性化に繋げる。 ・生徒会執行部が中心となって、校則やルールを全校生徒に守らせる取組を充実させる。	
公表方法	・学校評議員、ＰＴＡ役員へ公表する。 ・本校Ｗｅｂページに掲載する。	

３　添付資料

令和７年度　学校評価自己評価（教職員）　生徒アンケート結果　保護者アンケート結果